ONO SOKKI

音響・振動 実践セミナー

上級

実験モード解析

概要

実験モード解析は、多くのものづくりの現場で実施されています。モード解析の理解は、固有振動数の測定をより適切なものにし、CAE（computer aided engineering）で実施した固有値解析の検証、振動問題の解決に役立ちます。
本セミナーでは、これから実験モード解析を始められる方や、既に固有振動数の測定を経験している方に、データ収集から解析まで実施して頂きます。

2017年 5月22日 月 23日 火 9:30−16:30

場　所	株式会社 小野測器　本社・ソフトウェア開発センター ２階セミナールーム　、9階本講演室 神奈川県横浜市港北区新横浜３－９－３
定　員	20 名
参加費	¥32,400
ご持参いただくもの	名刺、筆記用具、受講票（受付完了メール）

◆対象者◆

・既にFFTアナライザを使用して振動音響解析を行っており、周波数応答関数の測定を経験している方。
・固有振動数の測定を経験しており、測定上必要な知識の再確認と新たな知見を習得したい方。
・「【初級編】初めから学ぶ 周波数解析の基礎」を受講された方、又は同等の知識をお持ちの方。

◆セミナーのポイント◆

1日目 モード解析 学習編と2日目 モード解析 実践編の2日間コースとなっています。

1．強制振動と共振現象
今発生している振動は、強制振動なのか共振現象なのか？

2．固有振動数と固有モード
固有振動数の測定は、どの部位を測定すれば良いのか？

3．データ収集の実践
支持方法、測定機器の使い方によって、得られる結果はどのように変わってしまうのか？

4．実験モード解析の実践
データ収集からモード解析まで、自力でやり遂げるための要点は何か？

※４、５人のグループに分かれて、以下を体験します。
①データ収集時の留意点
②題材を用いた実験モード解析

お問い合せ
株式会社 小野測器　セミナー統括グループ
笹本（ｻｻﾓﾄ）／水村（ﾐｽﾞﾑﾗ）
TEL：045-476-9711
FAX：045-470-7243